

2026年7月31日(金)
北海道エアポート株式会社

新千歳空港国内線における旅客取扱施設利用料の改定について

北海道内7空港を運営する北海道エアポート株式会社は、今般、新千歳空港国内線旅客ターミナルビルにおける旅客取扱施設利用料(PSFC)の改定を空港管理者(国土交通省)に申請し、本日認可されましたので、2026年10月25日(日)より以下の料金を設定いたします。

旅客取扱施設利用料は、旅客ターミナルビルを安全かつ快適にご利用いただくための施設や設備の維持管理・改修等に充てられます。

本施設においては、パッセンジャーボーディングブリッジの更新、エレベーター・エスカレーター設備の更新、トイレ環境の整備や、スマートレーン化に対応するための保安検査場の改修等、お客様の利便性・安全性向上のための取り組みを行ってまいりました。

当社は、従来同様に航空機の安全な運航に寄与し、利用されるお客様が安心・安全・快適に施設を利用できる環境を提供すべく、空港施設・設備の適正な維持運営を行い、今後も各種施設展開により、さらなる利便・サービス向上を追求する運営を行ってまいります。

【改定の内容】

1. 2026年10月25日(日)以降発券分の旅客一人当たりの利用料の額(消費税込)

区 分			対象旅客	料 金	
				大人	小人
新千歳空港	国内線	旅客取扱施設利用料 (PSFC)	出発 到着	530円	260円

- ※ 1 大人は満12歳以上、小人は満3歳以上12歳未満となります。
小人未満のお客様からは料金をいただきませんが、小人未満でも座席(航空券)を使用する場合には小人料金を適用します。
また、満12歳未満でも大人航空券を利用する場合は大人料金を適用します。
- ※ 2 2026年10月24日までの発券分は現行の旅客取扱施設利用料(大人370円、小人180円)を申し受けます。

2. 料金の徴収方法

お客様が航空券を購入する際に、航空運賃とともに徴収(オンチケット方式)させていただきます。

3. 発券基準日

2026年10月25日(日)以降に発券された航空券を利用して搭乗するお客様を対象とし、それ以前に発券された航空券を利用して搭乗するお客様には、現行料金を適用させていただきます。